

課題研究

教科	工業	単位数	3	学科・学年	電子機械科3年生
使用教科書	なし			副教材等	学習プリント

◇ 学習の到達目標 ◇

工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を身に付けます。

◇ 科目の特色 ◇

- ① 自分自身で見つけた「課題」に対して、自主的・主体的に取り組む力を養います。
- ② 今までの学習内容を関連づけた総合的な研究や製作をします。

◇ 学習の計画 ◇

月	実習項目	主な学習活動
全	グループごとに研究テーマを決めて、1年間かけて研究および製作を行ない研究レポートを作成するとともにプレゼンテーションによる研究発表を行う。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 情報収集 3. 研究テーマ決定、発表 4. 計画の策定 5. 調査・分析 6. 設計 7. 材料調達 8. 製作 9. 中間発表 10. 調整 11. 改善 12. 発表準備 13. 科内発表会 14. 校内発表会

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	工業技術に関する諸問題について関心を持ち、その改善・向上を目指して意欲的に取り組むとともに、創造的、実践的な態度を身に付けているか。
思考・判断・表現	工業技術に関する諸問題の解決を目指して自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けているか。
技能	工業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、環境に配慮し、実際の仕事を合理的に計画し、適切に処理するとともに、その成果を的確に表現できるか。
知識・理解	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解しているか。

このため、具体的には次のものを対象とします。

- ① 実習に対する姿勢
- ② 実習作品・レポート

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

自らが課題を見つけ、学び考え、問題をより良く解決することが大切です。